

第1会場(2号館1Fコンベンションホール北)

開会式 08:25 - 08:30

吉村 紳一(兵庫医科大学 脳神経外科学講座)

プレナリーシンポジウム1 フローダイバーターは脳動脈瘤治療の最終兵器か?

08:30 - 10:50

座長: 大石 英則(順天堂大学医学部附属順天堂医院 順天堂大学大学院医学研究科脳神経外科・
寄付脳神経血管内治療学講座)

木内 博之(山梨大学医学部附属病院 脳神経外科)

坂井 信幸(神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科)

PS1-1 外科の立場から、大型・巨大脳動脈瘤に対する外科的治療の適応と限界

谷川 緑野(札幌禎心会病院 脳神経外科)

PS1-2 大型内頸動脈瘤に対する Pipeline Flex の初期および中期成績—フローダイバーターは本当に安全か?—

石井 暁(京都大学医学部附属病院 脳神経外科)

PS1-3 内頸動脈大型動脈瘤に対する Flow Diverter stent 留置の初期経験

佐藤 允之(水戸医療センター 脳神経外科)

PS1-4 Assessment of the MAFA ratio as a quantitative prognostic marker of aneurysm occlusion after flow diverter treatment.

Vitor Mendes Pereira (Department of Radiology University of Toronto)

PS1-5 米国での各種フローダイバーターの治療成績

立嶋 智(Division of Interventional Neuroradiology, Department of Radiological Sciences, David Geffen School of Medicine at UCLA & Ronald Reagan UCLA Medical Center)

PS1-6 Personal experience of flow diverters

Pedro Lylyk (Department of Neurosurgery and Interventional Neuroradiology Clinica La Sagrada Familia)

シンポジウム1 脳動脈瘤治療の front line

11:00 - 11:50

座長: 内山 尚之(金沢大学附属病院 脳神経外科)

川西 正彦(香川大学医学部附属病院 脳神経外科)

根本 繁(東京医科歯科大学 血管内治療科)

S1-1 Overlapping LVIS stents placement for the treatment of complex intracranial aneurysms

Pengfei Yang (Department of Neurosurgery, Changhai Hospital, Second Military Medical University, Shanghai)

S1-2 脳動脈瘤に対する overlapping stent は flow diverter stent と同等の効果が期待できる治療方法か？

長谷川 仁 (新潟大学脳研究所 脳神経外科)

S1-3 脳動脈瘤塞栓術における Hydrosoft coil の塞栓効果に関する多施設共同前向き登録研究

坂井 信幸 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科)

S1-4 Verify Now の使用により未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術の血栓性合併症を減らせるか

宮本 直子 (老年病研究所附属病院 脳神経外科)

S1-5 未破裂脳動脈瘤に対する血管内治療におけるプラスグレルの有用性

有村 公一 (神戸市立医療センター中央市民病院)

LS1 ランチョンセミナー 1 p. 54

12:00 - 13:00

シンポジウム 2 Flow dynamics は有用か？

13:10 - 14:55

座長：石田 藤磨 (国立病院機構三重中央医療センター 脳神経外科)

庄島 正明 (東京大学医学部附属病院 脳神経外科)

村山 雄一 (東京慈恵会医科大学 脳神経外科)

コメンテーター：Vitor Mendes Pereira (Department of Radiology University of Toronto)

S2-1 脳動脈瘤に対する flow diversion の治療効果：Computational fluid dynamics による分析

杉山慎一郎 (広南病院 神経麻酔科)

S2-2 コイル塞栓術の超リアルシミュレーション～FEM と CFD の融合技術～

藤村宗一郎 (東京理科大学大学院 工学研究科 機械工学専攻)

S2-3 コンピュータ支援設計 (CAD) を用いた Flow diverter の形状作成と数値流体力学 (CFD)

辻 正範 (独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 脳神経外科)

S2-4 Flow diverter 留置後の数値流体力学的検討：同一症例を異なる施設で解析した結果

黒田 淳子 (兵庫医科大学 脳神経外科)

S2-5 Pipeline Flex の初期治療成績と AneurysmFlow による血流評価

今村 博敏 (神戸市立医療センター中央市民病院)

S2-6 破裂例の病理所見

石井 暁 (京都大学医学部附属病院 脳神経外科)

ES1 イブニングセミナー 1 p. 61

17:35 - 19:05

第 2 会場 (1 号館 2F 展示室 A 北)

一般口演 1-1 急性再開通 画像 1

11:00 - 11:50

座長：波多野武人 (小倉記念病院 脳神経外科)

早川 幹人 (国立循環器病研究センター 脳血管内科)

- 1-01-1 MRIによる血栓回収療法適応の判断
山木 哲（山形市立病院済生館 脳卒中センター）
- 1-01-2 中大脳動脈閉塞に対する MR perfusion を用いた血管内治療適応決定
森 貴久（湘南鎌倉総合病院 脳卒中センター 脳卒中診療科）
- 1-01-3 急性期血栓回収療法前の画像検査は MRI, CT, CT perfusion のどれが最も有用か？
吉江 智秀（聖マリアンナ医科大学東横病院 脳卒中センター）
- 1-01-4 梗塞巣内の FLAIR relative signal intensity は血管内治療による急性再開通療法後の頭蓋内出血を予測する
吉本 武史（国立循環器病研究センター 脳神経内科）
- 1-01-5 脳虚血急性期治療における血栓回収療法の課題—再開通から転帰改善へ—
諸藤 陽一（長崎大学 脳神経外科）
- 1-01-6 急性期血行再建術症例の術前病型鑑別
山口 玲（前橋赤十字病院）

LS2 ランチョンセミナー 2 p.54

12:00 - 13:00

一般口演 1-7 急性再開通 診療体制

13:10 - 14:00

- 座長：有村 公一（九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科）
太田 剛史（高知医療センター 脳神経外科）
- 1-07-1 脳卒中ホットライン導入による緊急脳血管内血行再建術例の搬入から再開通までの時間短縮効果
山崎 英一（京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科）
- 1-07-2 Drip ship アプローチの有効性と課題について
石原 秀行（山口大学 脳神経外科）
- 1-07-3 移動式血栓除去チームによる急性期再開通治療の治療成績 -Kanazawa mobile embolectomy team の取り組み-
内山 尚之（金沢大学 脳神経外科）
- 1-07-4 脳主幹動脈閉塞に対する急性期血行再建術の治療成績 一院内体制の強化は患者転帰を向上させたか—
野中 雅（札幌白石記念病院 脳血管内治療センター）
- 1-07-5 Stroke coordinate nurse 導入によって door to needle time, door to puncture time は短縮する
坂井健一郎（東京慈恵会医科大学 神経内科）
- 1-07-6 脳梗塞急性期治療支援 web システム Task Calc. Stroke の開発
松本 省二（小倉記念病院 脳神経内科）

一般口演 1-12 急性再開通 発症時刻不明, 低 ASPECTs 14:05 - 14:55

座長：森 貴久（湘南鎌倉総合病院 脳卒中センター）
石澤 錠二（朝日大学歯学部附属村上記念病院 脳神経外科）

- 1-012-1 ASPECTS スコア 6 点以下の急性期脳梗塞例に対する緊急脳血管内血行再建術
猪奥 徹也（京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科）
- 1-012-2 ASPECTS6 点未満症例における急性期血行再建術治療成績についての検討
高石 智（聖マリアンナ医科大学東横病院）
- 1-012-3 DWI-ASPECTS ≤ 4 例に対する超急性期血行再建術の検討
青木 淳哉（日本医科大学大学院 医学研究科 神経内科学分野）
- 1-012-4 Wake-up stroke に対する血栓回収療法の治療成績
太田 貴裕（東京都立多摩総合医療センター 脳神経外科）
- 1-012-5 発症または最終未発症時刻から 6 時間以上の血行再建術の治療成績
伊藤 嘉朗（国立循環器病研究センター 脳神経外科）
- 1-012-6 発症時間不明の脳梗塞に対する急性再開通療法
野村 達史（社会医療法人医翔会札幌白石記念病院 脳血管内治療センター）

AS1 アフタヌーンセミナー 1 p. 58

15:05 - 16:05

第 3 会場（1 号館 2F 展示室 A 南）

一般口演 1-2 急性再開通 高齢者 11:00 - 11:50

座長：太田 貴裕（東京都立多摩総合医療センター 脳神経外科）
近藤 竜史（北里大学 医学部 脳神経外科）

- 1-02-1 高齢者に対する急性期再開通療法
荒川 将史（日本医科大学大学院 医学研究科 神経内科分野）
- 1-02-2 80 歳以上の高齢者に対する急性期血行再建術の特徴
宮下 史生（鹿児島医療センター 脳血管内科）
- 1-02-3 高齢者における急性主幹動脈閉塞に対する血栓回収術の治療成績
後藤 正憲（田附興風会北野病院 脳神経外科）
- 1-02-4 80 歳以上の高齢者に対する急性期再開通療法の検討
田邊 智之（広島市立広島市民病院）
- 1-02-5 80 歳以上の高齢者急性主幹動脈閉塞に対する機械的血栓回収術
森 達也（公立豊岡病院 脳神経外科）
- 1-02-6 超高齢者に対する血管内再開通療法の治療成績 一年齢制限を設けるべきか
田島 洋佑（君津中央病院）

一般口演 1-13 急性再開通 デバイス

13:55 - 14:55

座長：飯星 智史（札幌医科大学 脳神経外科）

奥村 浩隆（昭和大学 脳神経外科）

1-013-1 Stent retriever による血栓回収術後のくも膜下出血に関する検討

早川 幹人（国立循環器病研究センター 脳血管内科）

1-013-2 ADAPT technique 成否の予測

三宅 浩介（関西医科大学付属病院 神経内科）

1-013-3 バルーンガイディングを併用した 2 段階吸引法（TSAT）による急性期血栓回収療法—ADAPT 第一選択へのこだわりと手技の進化・改良を目指して—

松本 博之（岸和田徳洲会病院 脳神経外科）

1-013-4 血栓回収療法における 1stDevice の選択—吸引カテーテルか，stent retriever か—

堂福 翔吾（虎の門病院）

1-013-5 中大脳動脈 M2 閉塞に対する急性期再開通療法のデバイスによる違い

高山 洋平（日本医科大学付属病院 神経・脳血管内科）

1-013-6 血栓回収に必要な安全で効率良いデバイスの開発—血栓回収シミュレーションでわかったデバイスの問題点の分析—

根本 繁（東京医科歯科大学 血管内治療学分野）

1-013-7 会心の Baby Trenumbra

神谷 雄己（昭和大学江東豊洲病院 脳血管センター）

第 4 会場（1 号館 2F 展示室 B 北）

一般口演 1-3 小児・先天性疾患（頭頸部・顔面奇形を含む）

11:00 - 11:50

座長：小宮山雅樹（大阪市立総合医療センター）

新見 康成（聖路加国際病院 神経血管内治療科）

1-03-1 頭部顔面の小動静脈奇形に対する術前血管内塞栓術

新見 康成（聖路加国際病院）

1-03-2 新生児ガレン大静脈瘤の診断と治療における Volume Rendering MRA および fusion 画像の有用性

入江 是明（日本赤十字社医療センター 脳神経外科）

1-03-3 Dural sinus malformation with arteriovenous shunt の治療経験

石黒 友也（大阪市立総合医療センター 脳血管内治療科）

1-03-4 先天性脳硬膜動静脈瘻と静脈洞血栓症

飯塚 有応 (千葉西総合病院 脳卒中センター 神経放射線科)

1-03-5 もやもや病以外の原因による小児急性期脳梗塞における機械的血栓回収療法の役割

村田 貴弘 (信州大学 医学部 脳神経外科)

1-03-6 遺伝性出血性毛細血管拡張症の臨床的検討

小宮山雅樹 (大阪市立総合医療センター)

LS3 ランチョンセミナー 3 p. 55

12:00 - 13:00

一般口演 1-8 頸動脈狭窄 (頸動脈ステント) 画像

13:10 - 13:50

座長: 小林 英一 (千葉大学医学部附属病院 脳神経外科)

山田 清文 (兵庫医科大学 脳神経外科)

1-08-1 頸動脈ステント留置術 -plaque protrusion の発生率および予後の検討-

高山 勝年 (社会医療法人医真会医真会八尾総合病院 放射線科・脳血管内治療科)

1-08-2 プラーク MRI と破砕プラーク数

西堂 創 (帝京大学ちば総合医療センター)

1-08-3 頸動脈狭窄症における不安定プラークボリュームの経時的変化

林 盛人 (東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科)

1-08-4 頸動脈ステント留置術後フォローアップにおける非造影 MRA の有用性と注意点

緒方 敦之 (佐賀大学 医学部 脳神経外科)

1-08-5 頸動脈ステント留置術後早期の CT angiography における in stent stenosis の検討

鈴木 宰 (名古屋掖済会病院 脳神経外科)

一般口演 1-14 頸動脈狭窄 (頸動脈ステント) 過灌流

13:55 - 14:55

座長: 岐浦 禎展 (県立広島病院 脳神経外科・脳血管内治療科)

秋岡 直樹 (富山大学 医学部 脳神経外科)

1-014-1 当院における頸動脈狭窄症術後の過灌流症候群予防法

石川 達也 (東京女子医科大学)

1-014-2 頸動脈ステント留置術後に生じる SPECT 上の過灌流現象に関する予測因子の検討

奥山 翼 (千葉大学医学部附属病院 脳神経外科)

1-014-3 ^{123}I -IMP SPECT による頸動脈ステント留置後の過灌流現象の術前予測

見崎 孝一 (金沢大学 脳神経外科)

1-014-4 ICG を用いた過換気負荷による脳循環予備能評価は新たな術後過灌流症候群予測 modality となりうるか?

中川 一郎 (奈良県立医科大学 脳神経外科)

- 1-014-5 過灌流症候群高リスク症例に対する Syngo i-flow による CAS/carotid PTA 前後の脳循環時間の変化の検討
山内 圭太 (岐阜大学 医学部 脳神経外科)
- 1-014-6 待機的頸動脈ステント留置術後過灌流症候群予防の周術期管理
吉岡 和博 (湘南鎌倉総合病院 脳卒中センター 脳卒中診療科)
- 1-014-7 診療報酬制度からみた staged angioplasty
江面 正幸 (国立病院機構仙台医療センター)

AS3 アフタヌーンセミナー 3 p. 58

15:05 - 16:05

第5会場 (1号館 2F 展示室 B 南)

一般口演 1-4 頸動脈狭窄 (頸動脈ステント) 治療成績 11:00 - 11:50

座長：佐藤 浩一 (徳島赤十字病院 脳神経外科)
高山 勝年 (社会医療法人医真会医真会八尾総合病院 放射線科・脳血管内治療科)

- 1-04-1 頸動脈ステント留置術の自験例に関する歴史的変遷と結果について
黒岩 輝壮 (医療法人弘善会矢木脳神経外科病院)
- 1-04-2 次世代の CAS に求められるもの -当施設での CAS 治療経験から-
秋山 恭彦 (島根大学 医学部 脳神経外科)
- 1-04-3 頸部放射線治療後の頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術における治療成績の検討
西村 中 (九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科)
- 1-04-4 頸動脈ステント留置術症例の動脈血中酸化ストレスは認知機能と負の相関をし、術後虚血巣と正の相関をする
嶋村 則人 (弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科)
- 1-04-5 80歳以上の高齢者頸動脈狭窄に対する CEA, CAS の治療成績
乾 登史孝 (大阪警察病院 脳神経外科)
- 1-04-6 ステント留置術後の認知機能～患者本来の能力まで回復する要因についての多変量解析～
高岩亜輝子 (富山大学 医学部 脳神経外科)

一般口演 1-9 頸動脈狭窄 (頸動脈ステント) プロテクションデバイス

13:10 - 13:50

座長：菱川 朋人 (岡山大学大学院 脳神経外科)
坂本 繁幸 (広島大学病院 脳神経外科)

- 1-09-1 経上腕動脈 CAS で応用できる proximal protection 法と total distal protection 法
西田 武生 (大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学)

- 1-09-2 単一施設における FilterWire EZ 併用頸動脈ステント留置術の術後 30 日及び 1 年後の治療成績 -連続 271 例の臨床所見と拡散強調画像所見の検討-
溝部 敬 (兵庫県立姫路循環器病センター 脳神経外科)
- 1-09-3 フィルターデバイスを用いた CAS 直後の内頸動脈フロー障害に関する検討
新居 浩平 (福岡大学筑紫病院)
- 1-09-4 Flow reversal 併用下での Mo.Ma Ultra を用いた頸動脈ステント留置術
江頭 裕介 (岐阜大学 医学部 脳神経外科)
- 1-09-5 Distal balloon protection と吸引血自己輸血を併用した頸動脈ステント留置術
佐藤 浩一 (徳島赤十字病院 脳神経外科)

一般口演 1-15 頸動脈狭窄 (頸動脈ステント) その他 13:55 - 14:55

座長：黒岩 輝壮 (医療法人弘善会矢木脳神経外科病院)
秋山 恭彦 (島根大学医学部附属病院 脳神経外科)

- 1-015-1 脳梗塞急性期における頸部ステント留置術の検討
澤田 和貴 (日本医科大学大学院 医学研究科 神経内科学分野)
- 1-015-2 症候性内頸動脈狭窄症に対する急性期 CAS について
間瀬 光人 (名古屋市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学)
- 1-015-3 神経症状の改善および安定化を目的として行った Urgent CAS の有効性および安全性の検討
兼松 康久 (徳島大学 脳神経外科)
- 1-015-4 特発性内頸動脈解離に対する血管内治療 -治療戦略と注意点-
西山 弘一 (岸和田徳洲会病院)
- 1-015-5 内頸動脈慢性閉塞に対する血管内治療
吉野 義一 (東京医科歯科大学 血管内治療科)
- 1-015-6 頸動脈ステント血栓症に対する血小板凝集能の影響
辻本 真範 (岐阜大学)
- 1-015-7 頸動脈ステント留置術における頸動脈反射の検討
片野 雄大 (日本医科大学大学院 医学研究科 神経内科学分野)

AS4 アフタヌーンセミナー 4 p.59

15:05 - 16:05

第 6 会場 (2 号館 3F 3A 会議室)

一般口演 1-5 急性再開通 画像 2 11:00 - 11:50

座長：原 淑恵 (神戸赤十字病院/兵庫県災害医療センター)
中村 元 (大阪大学 脳神経外科)

- 1-05-1 CT perfusion による急性期主幹動脈閉塞症例の ischemic core/penumbra 予測
恩田 敏之 (札幌白石記念病院)
- 1-05-2 tPA 時間適応外症例に対する急性期脳血栓回収療法-CT 灌流画像に基づいた適応選択と治療効果-
佐野 貴則 (伊勢赤十字病院 脳神経外科)
- 1-05-3 急性期脳梗塞に対する Multi-phase CT の有用性
吉村 良 (日本赤十字社和歌山医療センター)
- 1-05-4 血栓回収療法の有効性予測における CT 灌流画像 CBV map 定性画像の有用性
高橋 里史 (慶應義塾大学 医学部 脳神経外科)
- 1-05-5 Dual energy CT 撮像による急性期血行再建術後の出血と造影剤漏出の鑑別
林 正孝 (東京女子医科大学八千代医療センター 脳神経外科)
- 1-05-6 急性期脳梗塞における脳血栓回収療法後の ASL 高信号部位は最終脳梗塞部位を予想しうる
後藤 秀輔 (小樽市立病院)

LS4 ランチョンセミナー 4 p.55

12:00 - 13:00

一般口演 1-10 急性再開通 前方循環系

13:10 - 14:00

座長：嶋村 則人 (弘前大学院 医学部研究科 脳神経外科)
佐藤 允之 (水戸医療センター 脳神経外科)

- 1-010-1 頭蓋外/頭蓋内の tandem lesion に対する急性再開通療法
野村 達史 (社会医療法人医翔会札幌白石記念病院 脳血管内治療センター)
- 1-010-2 内頸動脈 tandem occlusion に対する血管内治療の転帰に関する検討
河野 智之 (神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科・脳卒中センター)
- 1-010-3 Tandem occlusion 症例に対する血管内血行再建術の当院での治療成績
山口 泉 (徳島大学 脳神経外科)
- 1-010-4 当院における Tandem occlusion に対する急性期血栓回収療法の治療戦略と成績
池澤 瑞香 (名古屋医療センター)
- 1-010-5 急性主幹動脈閉塞血管内再開通療法における動脈硬化性病変への対応
今堀 太郎 (公立豊岡病院 脳神経外科)
- 1-010-6 近位部頸動脈塞栓に対する緊急脳血管内血行再建術例の特徴
今井 啓輔 (京都第一赤十字病院 急性期脳卒中センター 脳神経・脳卒中科)

一般口演 1-16 急性再開通 末梢病変・後方循環系

14:05 - 14:55

座長：石原 秀行 (山口大学 脳神経外科)
堀江 信貴 (長崎大学 医学部・歯学部附属病院 脳神経外科)

- 1-016-1 当院における急性期中大脳動脈 M2 部閉塞に対する治療方針の変遷と治療成績
日野 天佑 (国立循環器病研究センター 脳血管内科)
- 1-016-2 ステントリトリーバー導入後の M2 単独閉塞に対する血管内治療
傳 和真 (京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科)
- 1-016-3 急性期脳梗塞 (M2 閉塞) における血管内治療の成績
向井 智哉 (川崎医科大学 脳卒中科)
- 1-016-4 後方循環領域梗塞に対する血行再建術の転帰良好は発症-穿刺時間に起因する
沓名 章仁 (日本医科大学大学院 医学研究科 神経内科学分野)
- 1-016-5 後方循環系における急性期血行再建術の成績
足立 拓優 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科)
- 1-016-6 急性脳底動脈閉塞症における血管内治療の時間に関連する因子と転帰の関連
星 拓 (神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科・脳卒中センター)

AS5 アフタヌーンセミナー 5 p. 59

15:05 - 16:05

第 7 会場 (2 号館 2F 2A 会議室)

一般口演 1-6 医療システム, 教育

11:00 - 11:50

座長: 坂井 千秋 (兵庫医科大学 脳神経外科)

神山 信也 (埼玉医科大学 国際医療センター 脳血管内治療科)

- 1-06-1 長野県内における急性期頭蓋内主幹動脈塞栓症に対する機械的血栓回収療法の取り組み
花岡 吉亀 (信州大学)
- 1-06-2 急性期主幹動脈閉塞患者搬送における我々の取り組み
金藤 公人 (社会医療法人北斗北斗病院 脳神経内科)
- 1-06-3 遠隔地発症急性期脳梗塞に対する 24 時間体制下のヘリ搬送システムによる drip/ship/retrieve 法の最新事情と展望
日宇 健 (国立病院機構長崎医療センター 脳神経外科)
- 1-06-4 費用対効果からみた血栓回収療法の合理性の検討
矢木 亮吉 (大阪医科大学)
- 1-06-5 EVE を用いたカテーテルシミュレーション訓練のための観察装置システムの開発
小山 淳一 (信州大学医学部附属病院 脳血管内治療センター)
- 1-06-6 造影 CT によるアナフィラキシー様反応を想定した急変対応トレーニングの有用性
竹井 泰孝 (浜松医科大学医学部附属病院 放射線部)

LS5 ランチョンセミナー 5 p. 55

12:00 - 13:00

一般口演 1-11 脳動脈解離 1

13:10 - 14:00

座長：松原 俊二（川崎医科大学付属病院 脳神経外科）

山下 耕助（大阪赤十字病院 脳神経外科）

- 1-011-1 未破裂椎骨動脈解離性動脈瘤に対するステント併用動脈瘤塞栓術の有用性
廣畑 優（久留米大学病院 脳神経外科）
- 1-011-2 非出血性椎骨動脈解離の慢性期拡張増悪変化に対する血管内治療の介入
佐藤 純子（横浜新都市脳神経外科病院）
- 1-011-3 解離性椎骨動脈瘤 100 例の治療成績-母血管閉塞と術後脳幹梗塞合併のリスク因子を中心に-
藍原 正憲（群馬大学附属病院）
- 1-011-4 椎骨動脈解離性動脈瘤の血管内治療に合併する Wallenberg 症候群
戸根 修（武蔵野赤十字病院 脳神経外科）
- 1-011-5 解離性椎骨動脈瘤に対する血管内治療の検討
岡内 正信（香川大学 医学部 脳神経外科）
- 1-011-6 頭痛のみで発症した解離性脳動脈瘤の特徴
甲斐 豊（阿蘇医療センター）

一般口演 1-17 脳動脈解離 2

14:05 - 14:55

座長：津村貢太郎（富山赤十字病院 脳神経外科）

山浦 生也（吉田病院付属脳血管研究所 脳神経外科）

- 1-017-1 脳血管内治療による母血管閉塞を駆使した出血発症椎骨動脈解離性動脈瘤の治療成績
山内 利宏（千葉県救急医療センター）
- 1-017-2 破裂椎骨動脈解離性動脈瘤に対する血管内治療と脳幹梗塞合併リスクの検討
井上 靖章（東海大学医学部附属病院）
- 1-017-3 破裂椎骨動脈解離性動脈瘤に対する母血管閉塞を主軸とした治療戦略の有用性
織田 祥至（国立循環器病研究センター 脳神経外科）
- 1-017-4 当院における破裂椎骨動脈解離性動脈瘤に対する血管内治療
八ツ繁 寛（国立病院機構災害医療センター 脳神経外科）
- 1-017-5 出血発症の椎骨動脈解離の予後の検討
西牟田洋介（鹿児島市立病院 脳神経外科）
- 1-017-6 破裂椎骨動脈解離に合併する眼症状における危険因子の検討
茂木 陽介（聖路加国際病院 神経血管内治療科）

AS6 アフタヌーンセミナー 6 p. 59

15:05 - 16:05

第 8 会場 (2 号館 2F 2B 会議室)

Neuroendovascular therapy in the world 10:50 - 11:50

座長：加藤 庸子 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 脳神経外科)
桑山 直也 (富山大学 医学部 脳神経外科学)

NT-1 Establishing hybrid neurosurgical department in Macedonia

Aleksandar Caparoski (University Department of Neurosurgery, Skopje, Macedonia)

NT-2 NEUROENDOVASCULAR THERAPY IN INDONESIA The Challenges and Achievement

Harsan (Neuroscience Center, Siloam Hospitals / Pelita Harapan University Medical School, Tangerang - Indonesia)

NT-3 Outcomes of endovascular coiling in anterior circulation aneurysm in acute-phase period: A retrospective analysis

Mohammed Azman Bin Mohammad Raffiq
(Department of Neurosurgery, Hospital Kuala Lumpur, Kuala Lumpur Malaysia)

NT-4 カンボジアの医療の現状と脳血管内治療部門の立ち上げについて

林 祥史 (サンライズジャパン病院プノンペン)

ME2 Meet the expert2 p. 62

13:10 - 14:10

ME3 Meet the expert3 p. 63

14:15 - 14:55

ME4 Meet the expert4 p. 63

15:00 - 16:00

第 9 会場 (2 号館 3F 3B 会議室)

ME1 Meet the expert1 p. 63

10:50 - 11:50

Flow diverter treatment beyond Japan indication 13:00 - 13:30

座長：廣畑 優 (久留米大学 脳神経外科)

FD: Yong Sam Shin (Department of Neurosurgery, Seoul St. Mary's Hospital, The Catholic University of Korea)

技師・一般口演 1 CBCT

13:30 - 14:40

座長：齋藤 誠 (IMS グループ横浜新都市脳神経外科病院 画像診療部)
佐藤 和彦 (亀田総合病院)

- 技師 01-1 スtentアシスト脳動脈瘤コイル塞栓術後におけるトモシンセシスを用いたstentの形態評価
高山 透 (医療法人脳神経外科日本橋病院 放射線科)
- 技師 01-2 造影剤注入条件が脳動脈瘤の描出に及ぼす影響:実験的検討
北川 剛 (中村記念病院 放射線科)
- 技師 01-3 Excel ソフトによる造影剤注入パラメータの最適化と効率化
菊込 有加 (亀田総合病院)
- 技師 01-4 脳動脈瘤コイル塞栓術後高解像度 Cone Beam CT 撮像方法ならびに画像再構成の検討
池谷 尚人 (亀田総合病院)
- 技師 01-5 脳血管造影時における C-arm CT 回転時間の選択に向けての検討
松崎 通孝 (福岡大学病院 放射線部)
- 技師 01-6 3D-RA における Reconstruction Filter を変化させた脳動脈瘤径計測に関する基礎的検討
内山 裕史 (昭和大学藤が丘病院)
- 技師 01-7 動脈瘤用頭蓋内stentに対する CBCT 撮影条件の検討
橋本 舞 (聖路加国際病院 放射線科)

技師・一般口演 2 CFD

14:50 - 16:00

- 座長：栗山 巧 (先端医療センター 放射線技術科)
濱田 祐介 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院 放射線部)
- 技師 02-1 FDS 留置後での血流解析ソフトの予後予測ツールとしての検討
佐久間秀之 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院 放射線部)
- 技師 02-2 脳動脈瘤の CFD 解析における CTA 撮影条件の最適化
小笠原将士 (札幌医科大学附属病院)
- 技師 02-3 Computed Fluid Dynamics における撮影条件標準化のためのファントム開発
平野 透 (札幌医科大学附属病院 放射線部)
- 技師 02-4 Aneurysm Flow における使用経験と問題点の改善策
増田 祥子 (神戸市立医療センター中央市民病院 放射線技術部)
- 技師 02-5 AneurysmFlow を使用した Lvis jr の整流効果の基礎的検討
石毛 良一 (聖隷横浜病院 放射線課)
- 技師 02-6 脳血管内治療時における 3D-DSA 画像からの血管径計測の検討
松崎 通孝 (福岡大学病院 放射線部)
- 技師 02-7 コイル塞栓を併用した Flow Diverter stentの描出に関する検討
作田 真 (大阪医科大学附属病院 中央放射線部)